

# 技術者調査票

様式⑥

許可番号	商号	代表者名			経営事項審査 審査基準日				
技術者氏名 ※1		生年月日	技術資格 業種      等級		資格確認書類 ※2	在籍確認書類 ※3 社会保険	入社年月日	退社年月日	備考
A									
B									
C									
D									
E									
F									
G									
H									
I									

☆この調査票は、経審の審査基準日前1年以上の継続雇用を求めている土木A1、A、B、建築A、B、舗装Aを希望される方のみ、業種ごとに提出してください。

※1 希望する等級で必要とされる人数の技術者が確認ができれば、他に技術者が在籍していても記載する必要はありません。

**【技術者の在籍確認に必要な書類】**

※2 監理技術者資格者証、経審受付時の技術者名簿、合格証明書のいずれかでかまいません。

※3 社会保険加入証明書（H21.12.1以降に発行されたもの）

※4 舗装Aを希望される方は、上記に加えて、「舗装施工管理技術者」の登録カード又は合格証を添付してください（1名分でよい）。

**【技術者在籍要件の特例】**

- ①経審の審査基準日以前1年以上雇用している技術者については、審査基準日時点で一級技術者の資格を有していれば、審査基準日より前の資格に拘わらず一級技術者を継続して雇用していたものとみなします。
- ②技術者が退職の後、退職の日から2ヶ月以内にその者と同等の資格を有する技術者を雇用した場合には、継続して技術者を雇用していたものとみなします。  
（記載例では奈良太郎が退職した平成21年9月10日から2ヶ月以内である平成21年11月9日までに同等以上の資格を有する生駒次郎を雇用すれば、継続して技術者を雇用しているものとみなします。）

# 技術者調査票

## 記載例

許可番号	00-000000	商号	(株)〇〇建設		代表者名	公共工事 太郎		経営事項審査 審査基準日	平成20年12月31日
	技術者氏名 ※1	生年月日	技術資格 業種      等級		資格確認書類 ※2	在籍確認書類 ※3 社会保険	入社年月日	退社年月日	備考
A	〇〇〇〇	昭和△年△月△日	土木	1級			昭和60年12月2日		
B	〇〇〇〇	昭和△年△月△日	土木	1級			昭和63年4月1日		
C	〇〇〇〇	昭和△年△月△日	土木	1級			平成元年4月18日		
D	奈良 太郎	昭和△年△月△日	土木	1級			平成14年9月15日	平成20年9月10日	
E	生駒 次郎	昭和△年△月△日	土木	1級			平成20年10月20日		
F	〇〇〇〇	昭和△年△月△日					平成15年5月25日		
G	〇〇〇〇	昭和△年△月△日					平成15年10月27日		
H									
I									

★この調査票は、経審の審査基準日前1年以上の継続雇用を求めている土木A1、A、B、建築A、B、舗装Aを希望される方のみ、業種ごとに提出してください。

※1 希望する等級で必要とされる人数の技術者が確認ができれば、他に技術者が在籍していても記載する必要はありません。

**【技術者の在籍確認に必要な書類】**

※2 監理技術者資格者証、経審受付時の技術者名簿、合格証明書のいずれかでかまいません。

※3 社会保険加入証明書(H21.12.1以降に発行されたもの)

※4 舗装Aを希望される方は、上記に加えて、「舗装施工管理技術者」の登録カード又は合格証を添付してください(1名分でよい)。

**【技術者在籍要件の特例】**

- ①経審の審査基準日以前1年以上雇用している技術者については、審査基準日時点で一級技術者の資格を有していれば、審査基準日より前の資格に拘わらず一級技術者を継続して雇用していたものとみなします。
- ②技術者が退職の後、退職の日から2ヶ月以内にその者と同等の資格を有する技術者を雇用した場合には、継続して技術者を雇用していたものとみなします。  
(記載例では奈良太郎が退職した平成21年9月10日から2ヶ月以内である平成21年11月9日までに同等以上の資格を有する生駒次郎を雇用すれば、継続して技術者を雇用しているものとみなします。)